

第8回東北地区糖尿病療養指導・薬学研究会 ～疾患別対応マニュアルを活用した継続的薬学管理と多職種連携～

謹啓

時下、先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度「第8回東北地区糖尿病療養指導・薬学研究会」を下記の要領で開催いたします。

本研究会は、**先着40名**の予定となっており、**事前予約制**とさせていただきます。

ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

謹白

日 時

令和8年11月29日(日)
12:30 ～ 16:00

場 所

山形テルサ YAMAGATA TERRSA
交流室B (3階)

プログラム

Opening Remarks (12:30～12:35)

【Session1】 (12:35～13:35)

特別講演

総合司会 鶴岡市立荘内病院 薬局 鎌田 敬志 先生
山形済生病院 薬剤部 板垣 有紀 先生

座長 公立置賜総合病院 薬剤部 青木 梢太 先生

「多職種CDEと臨むディアベス（糖尿病）チーム医療」

～調剤薬局との連携を進めよう深めよう～

医療法人ひろせ会 広瀬病院 糖尿病代謝内科

東北医科薬科大学 名誉教授

赤井 裕輝 先生

休憩 10分

共催：沢井製薬株式会社

【Session2】 (13:45～15:55)

症例検討・グループワーク …(グループディスカッション形式)

司会 さくら調剤薬局長谷堂店

渡邊 尚子 先生

椿メディカル株式会社

加藤 邦男 先生

アドバイザー 医療法人ひろせ会 広瀬病院 糖尿病代謝内科

東北医科薬科大学 名誉教授

赤井 裕輝 先生

「病院から地域へつなぐ糖尿病患者フォローアップ」

— 薬物治療共同管理計画に基づく患者・家族への継続的な薬学的支援 —

Part 1 入院診療～病態評価と治療目標の設定、地域連携を見据えた退院支援～

休憩 10分

Part 2 外来診療～生活背景の把握と薬学的評価、多職種連携による継続支援～

Closing Remarks (15:55～16:00)

鶴岡市立荘内病院 診療部薬局 鎌田 敬志 先生

・参加費2,000円を申し受けます。

・参加の方は、山形県病院薬剤師会ホームページから『参加登録』と『参加費の支払い』をして下さい。

・日本くすりと糖尿病学会糖尿病薬物療法認定薬剤師P認定制度(2単位)、日本病院薬剤師会日病薬病院薬学認定薬剤師制度(Ⅲ-1 2単位)、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度(2単位)の申請予定の研修会です。

・日本糖尿病療養指導士CDE-J<第2群> (1単位)の対象研修会です。

・青森県(1単位)、岩手県(1単位)、秋田県(4単位)、宮城県(2単位)、福島県(2単位)、山形県(3単位)の地域糖尿病療養指導士認定制度の対象研修会です。

共催 東北糖尿病療養指導・薬学研究会/山形県糖尿病療養指導・薬学研究会/山形県糖尿病療養指導士委員会/
一般社団法人山形県病院薬剤師会/沢井製薬株式会社/エムベクタ合同会社

後援 日本くすりと糖尿病学会

